

中期標準化戦略(概要と目的)		専門委員会・AG名	プラットフォーム部門 企業ネットワーク専門委員会	1/3
企画戦略委員	三宅 滋(日立製作所)	登録委員数	36人 (3グループ) 8社	
委員長・副委員長/ リーダー・サブリーダー	委員長：須藤 一郎(岩崎通信機株式会社) 副委員長：高村 智幸(富士通株式会社)	図解		
活動の目的・意義	<ul style="list-style-type: none"> <li>近年の働き方改革、withコロナ/アフターコロナを踏まえた業務効率化において企業内通信網の重要性は高まっており、多様な端末、アクセスへの対応、また、サイバー攻撃への対策など新たな技術標準の検討が必要になっている。</li> <li>企業ネットワークにかかわる技術検討、動向調査および標準化活動。ITU-T、ISO/IECおよびIETF等の成果に基づいた国内標準化を推進する。</li> <li>消防指令システムと消防救急無線に関し、マルチベンダシステム間での相互接続可能な共通インタフェースの仕様化を実施する。</li> </ul>	別紙参照		
活動する上での課題 (人材面や運用面での課題を含む)	企業ネットワークというくりであるため、対象範囲が広く、伝送方式から管理やセキュリティまで多岐にわたる専門家が必要となる。			
関連のSDGsゴール				
標準化方針	<ul style="list-style-type: none"> <li>企業ネットワークに接続されるデバイスの多様化、利用できるサービスの拡大 (クラウド含む) に対応して、ネットワークそのものの高度化を進めていく。</li> <li>企業ネットワークの高度化に伴い、益々重要性が高まっていくセキュリティ、管理、品質保証などの関連技術も標準化を進める。</li> <li>音声系サービス (PBX, Web会議等) の拡充も継続的に検討する。</li> <li>消防指令システムに関しては、既存システムとの整合性を十分に考慮しタイムリーに仕様化する。</li> </ul>			
国内外の標準化団体等の動向	<ul style="list-style-type: none"> <li>ISO/IEC、IETFにおいては標準化された技術の機能拡張が継続されており、引き続き調査検討を行う必要性がある。</li> <li>企業や業界団体によるデファクトスタンダード化の存在感が増している。</li> </ul>			

新テーマ及び重点取り組み・活動成果・課題解決に向けた取り組み

- ・ 新型コロナが5類引き下げとなり、オフィスワークとテレワークのハイブリッドな活動に戻りつつあるが、Web会議活用は定着しつつあり、Web会議等の通信技術としてIETFのWebRTC関連RFCの調査を継続している。WebRTC関連RFCのTR化を継続中。関連RFCが多いため、RFC毎にTR化するのではなく、テーマ毎に複数のRFCをまとめてTR化しているが、今期は委員交替も多かったため、一時的に進捗がスローダウンしている。
- ・ 消防指令システム仕様書の改定に向けた作業（新技術の取り込み、方式の統一化検討）継続中。
- ・ 企業ネットワークの技術動向の継続的チェック。

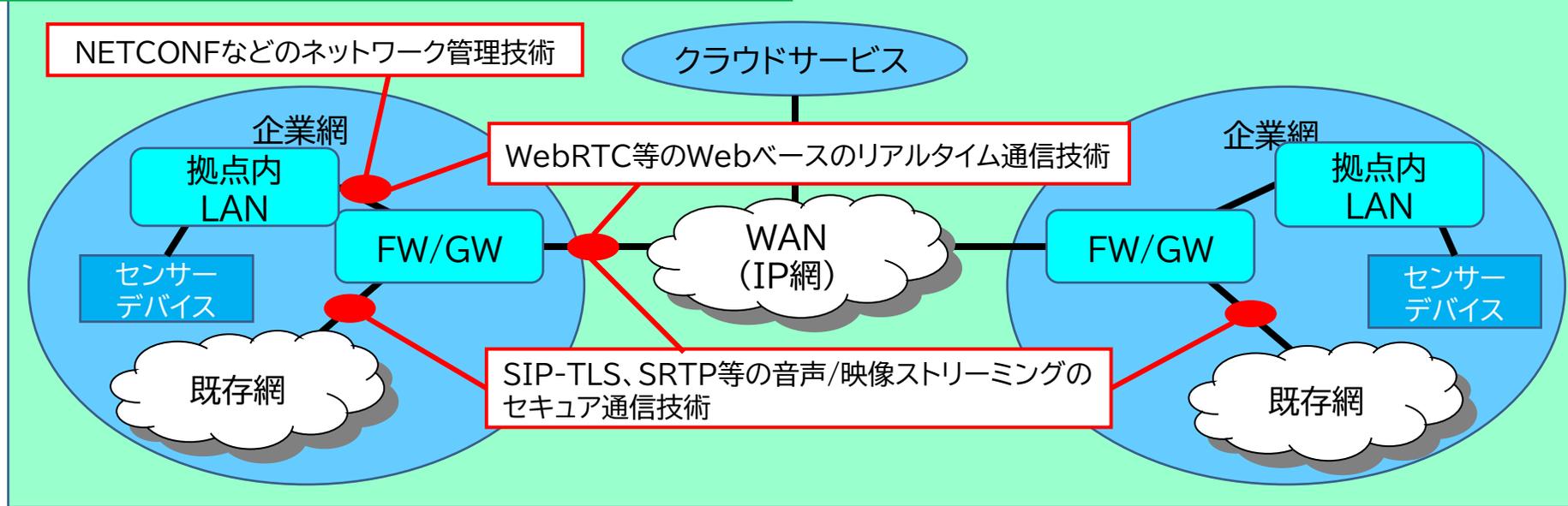
関連する専門委員会または外部組織とその内容

主な活動項目	概況指標	2023年度目標(当初計画時)	2023年度実施状況	記事
① アップストリーム 他団体との連携	寄書数	-	-	
	外部会合への参加・連携状況	-	-	
② ドキュメント作成 国内標準 仕様書 レポート	JJ標準	-		
	TS/TR/SR	1件/2件/0件 ・ 消防指令システム（仕様書改定） ・ Web会議に関する技術レポート（2件）	0件/1件/0件 ・ TR-1102(WebRTCに関する技術報告書 セキュリティ編)	消防指令システム(仕様書改定)1件及びWeb会議に関する技術レポート1件については2024年度前半に制定予定
③ ダウンストリーム	数	TS: 0回 TR: 0回	TS制定:0回 TR制定:0回	
④ プロモーション 普及推進	セミナー	-	-	
	記事投稿、講演会	-	-	

新テーマ及び重点取り組み・想定される課題と課題解決に向けた取り組み	<ul style="list-style-type: none"> <li>新型コロナが5類引き下げとなり、オフィスワークとテレワークのハイブリッドな活動に戻りつつあるが、Web会議活用は定着しつつあり、Web会議等の通信技術としてIETFのWebRTC関連RFCの調査を継続する。</li> <li>WebRTC以外の新たなテーマに関して、調査・検討を開始する。</li> <li>消防指令システム仕様書の改定に向けた作業（新技術の取り込み、方式の統一化検討）を継続する。</li> </ul>			
関連する専門委員会または外部組織とその内容				
主な活動項目	概況指標	2024年度目標(当初計画時)	2024年度実施状況	記事
① アップストリーム 他団体との連携	寄書数		-	
	外部会合への参加・連携状況			
② ドキュメント作成 国内標準 仕様書 レポート	JJ標準			
	TS/TR/SR	1件/2件/0件 ・消防指令システム仕様書改定（1件） ・WebRTCに関する技術報告書（2件）	0件/0件/0件	
③ ダウンストリーム	数	TS: 回 TR: 回	TS制定 TR制定:	
④ プロモーション 普及推進	セミナー			
	記事投稿、講演会			

# 企業ネットワーク専門委員会の標準化領域

## 企業網インタフェースSWG (SWG3302)



## 消防指令システムSWG (SWG3304)

### 消防指令システム⇔消防救急無線間のインタフェース仕様

